

? FAQ / ビジネスユーザーからのよくある質問にお答えします。

Q ベイパルアカウントの開設と維持にお金はかかりますか？

A アカウント開設にあたる手数料や、月額手数料はかかりません。(ただし、「ウェブ ペイメント プラス」を実装の場合のみ月額利用料として3,000円がかかります。) 代金を受け取る場合は手数料がかかります。

Q ベイパルの利用契約には何が必要ですか？

A 書面での契約は不要ですが、アカウントを開設する際に「ユーザー規約」に同意していただきます。ユーザー規約が契約となります。

Q 開設したベイパルアカウントは、いつから使えますか？

A ベイパルアカウントは、オンラインで数分で開設でき、開設後すぐに利用を開始できます。

Q 受け取った代金を銀行口座から引き出すにはどれくらいの時間がかかりますか？ また、手数料はかかりますか？

A 3～6営業日かかります。この日数は銀行の処理スケジュールによって異なります。また、引き出す金額が50,000円以上の場合、引き出し手数料はかかりません。引き出す金額が50,000円未満の場合、引き出しごとに250円の手数料がかかります。

Q ベイパルで使えるクレジットカードを教えてください。

A VISA、マスター、JCB、AMEXが使えます。(※2011年9月現在)

Q ひとつのビジネスアカウントを複数人で使うことはできますか？

A はい。最大200人まで登録可能です。それぞれに異なる権限も付与できます。

Q 銀行口座の残高を使ってベイパルで支払いができますか？

A いいえ。日本のベイパルアカウントのお客様は、銀行口座の残高を使って支払いをすることはできません。アカウントにクレジットカードを登録していただき、クレジットカードを使ってお支払いください。

Q 取り扱いえない商材はありますか？

A はい。銃器・火器・麻薬・非合法的なものをはじめ、取り扱いえないものがあります。くわしくは、ベイパル「利用規定ポリシー」(www.paypal.com/jp/AcceptableUse)をご確認ください。ベイパルアカウントをお持ちのお客様が、利用規定ポリシーについてご質問のある場合、ご自身の販売される商品またはサービスの説明と、ビジネスURLをご記載の上、aupviolations@paypal.comまでお送り願います。

Q 1回の決済における利用限度額はいくらですか？

A ベイパルで支払える金額は100万円以下です。ただし、使用するクレジットカードの限度額により異なります。

Q チャージバックが発生した場合について教えてください。

A すべてのチャージバックは実際にはベイパル外のプロセスとして開始され、クレジットカードの持ち主とクレジットカード会社とのやりとりとなります。くわしくは、チャージバックガイド(www.paypal.com/jp/ChargeBack)をご覧ください。

Q ベイパルで決済したお客様との間に問題が生じました。

A 問題解決センター(www.paypal.com/jp/SecurityCenter)にご相談ください。

📞 お問い合わせ

新規お申し込み・導入に関するお問い合わせ(営業窓口)

電話でのお問い合わせ—— **03-6739-7135** (9:30～18:00 / 土・日・祝 休) ※通話料がかかります。

メールでのお問い合わせ—— **wpp@paypal.com**

すでにベイパルアカウントをお持ちの方からのお問い合わせ(カスタマーサービス)

電話でのお問い合わせ—— **0120-271-888** (9:00～18:00 / 土・日・祝 休)

携帯電話でのお問い合わせ—— **03-6739-7360** (9:00～18:00 / 土・日・祝 休) ※通話料がかかります。

メールでのお問い合わせ—— ホームページの下部にある[お問い合わせ]をクリックし、「メールで問い合わせる」(www.paypal.com/jp/Contact)からお問い合わせください。

www.paypal.jp

チャンスを広げる オンライン 決済サービス ペイパル

PayPal™

より安全🔒
より簡単な
お支払い



買う人にうれしいPayPal[™]〈ペイパル〉は、 売る人のチャンスを広げる オンライン決済サービスです。

カード情報を知らせず「より安全」に
たったの数クリックで「より簡単」に
通貨を気にせず「グローバル」に



- ① 成約率アップの可能性
- ② ゼロコスト スタート
- ③ グローバル展開
- ④ 安心サポート
- ⑤ 時代の変化に対応



チャンスを広げる
PayPal[™] 効果とは?



カゴ落ち率が 下がらないのは、 決済方法が 原因かもしれません。



現状のカゴ落ち率を、 当たり前だと思わないでください。

カゴ落ちとは、お客さまがショッピングカートに商品を入れたにもかかわらず、決済の完了前に買い物を中断してしまうこと。
その比率である「カゴ落ち率」をいかに下げるかは、あなたのECサイトにも重要な課題ですよ？

カゴ落ちの主な原因

決済完了までの
流れが複雑で
分かりにくい。

決済の途中で
不安を
感じてしまう。

クレジットカード情報
などの記入項目が
多くて面倒。

個人情報を入力して
会員登録をしないと
購入できない。



より簡単・よりシンプル・より安心な ペイパル決済で、カゴ落ち率をDOWN

ペイパルなら、お客さまにストレスや不安をあたえることなく、スムーズに決済を完了していただけます。

ペイパルのメリット

スムーズな決済

お客さまがストレスを
感じない決済ステップ

確かな購入者情報

お客さま自身がペイパルに登録
した正確な顧客情報を使える

安心のセキュリティ

クレジットカード情報の
保護管理はペイパルにおまかせ

ペイパルのスムーズな決済ステップ



決済ボタンをクリック



メールアドレスとパスワードを
入力してペイパルにログイン



確認画面で決済完了

決済方法の選択肢は
多い方が断然いい!
でも、そのぶん
コストがかさむのは
考えものですね…



決済サービスにはコストがかかるという常識を、いまこそ疑うべきときが来ました。

決済方法の多さは、お客さまにとっては「買いやすさ」。そして、ECサイトにとっては「売れる可能性の高さ」です。とはいえ、導入&維持コストを考えれば、決済サービスの追加はリスク…。では、コストがゼロだとしたら？

従来の決済サービスには、導入&維持コストが必要。

例えば [ある決済代行会社の場合] ▶ 初期費用……10,000円 ▶ 初年度コストがこんなに!
月額使用料……5,000円 ▶ ……………70,000円



ペイパルなら、導入&維持コストは0円。
気軽に選択肢を増やせます。

選ばれる理由は、ペイパルならではの低コスト。

導入&維持コストが0円の上に、5万円以上なら引き出し手数料も無料。決済手数料もリーズナブルです。

ペイパルのメリット

導入の初期費用も
アカウント維持費も
0円

指定口座への引き出し
手数料が無料
(ただし5万円未満は250円)

決済手数料もお得

ペイパルのお得な決済手数料

月間販売の受取り総額	取引あたりの手数料	
0円 ~ 300,000円	国内からの支払い	3.6% + 40円
	海外からの支払い	3.9% + 40円
300,001円 ~ 1,000,000円	※	3.4% + 40円
1,000,001円 ~ 10,000,000円	※	3.2% + 40円
10,000,000円 以上	※	2.9% + 40円

※マーチャントレート適用基準を満たしている必要があります。詳しくは www.paypal.com/jp/MCR をご覧ください。

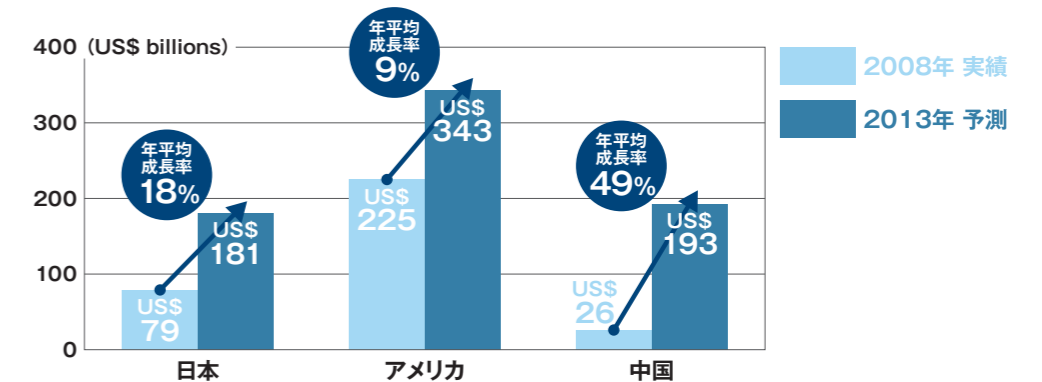
海外のお客さまから 購入希望の お問い合わせが! さて、決済方法は どうしますか?



決済方法がネックになって、海外への販売をあきらめるなんてモッタイナイ。

日本独特の文化は海外からの注目が高く、魅力的で高品質な商品もたくさんあります。そんな海外からの購入者を増やせたら売り上げアップの可能性は何倍にも膨らみます。世界のEC市場は拡大の一途。それでも、あきらめますか?

各国のEC市場規模と成長予測



Source: Credit Suisse, Nov 09; eMarketer, Jan 2010; MIC Report, B2C/C2C Market and User Behaviour, Nov 09; MIC Report, 2010; Taiwan eCommerce Report, Feb 2010; Citil, Jan 09; Daishin Securities, Oct 09; Internal estimates



190の国と地域 25通貨^(※1)に対応している ペイパルなら、グローバルなビジネスが可能です。

ペイパルのアクティブアカウント数^(※2)は約1億。
各国の多様な支払い方法にも対応しているので、いますぐ海外からの決済受け付けが可能です。

ペイパルのメリット

グローバルに対応できる多様な支払い方法が可能に

世界中のペイパルユーザーがお客さまに

世界最大規模のオークションサイト eBayに出店

- ?** **Q 日本在住の人が日本以外の国でペイパルアカウントを開設できますか?**
A アカウントの開設は可能ですが、ペイパルで支払うためにはクレジットカードの登録が必要です。クレジットカードは、アカウント開設国で発行されたものでなければ登録できません。同様に、外国籍の方が日本でペイパルアカウントを開設する場合は、日本で発行されたクレジットカードが必要です。
- ?** **Q 海外取引引きを行う場合、通貨はどうなりますか?**
A ペイパルのアカウント内で複数の通貨を所有することが可能です。ただし、引き出す際は日本円で引き出すことになり、その際に2.5%の為替手数料がかかります。なお、海外取引引きの場合でも、円で取引引きを行い、為替手数料を買い手側に負担させることも可能です。

※1: 日本の利用者が保有できる通貨は21通貨です。 ※2: 過去12ヶ月の間に一度以上の利用があったペイパル登録口座の数を指します。

セキュリティ対策が 心配で心配で…。 といった不安で ビジネスが滞る なんて損ですよね？



安心して買えない。安心して売れない。 そんなショッピングは悲しいと思うのです。

何かと話題にあがることの多いセキュリティ問題。

買う人にとっても、売る人にとっても、最も大きな関心事のひとつです。

不安を取り除けば、オンラインショッピングはもっと加速する。そうは思いませんか？

2009年 個人情報漏えい
インシデント 概要データ

漏えい人数	572万1,498人
インシデント件数	1,539件
想定損害賠償総額	3,890億4,289万円
一件あたりの漏えい人数 ※1	3,924人
一件あたり平均想定損害賠償額 ※1	2億6,683万円
一人あたり平均想定損害賠償額 ※2	4万9,961円

出典:「2009年 情報セキュリティインシデントに関する
調査報告書」NPO 日本ネットワークセキュリティ協会

※1:被害者数が不明のインシデント81件を除いて
平均値を算出。
※2:一件あたりのばらつきを把握するため、まず各
インシデントの一人あたりの想定損害賠償額を算出
し、そこから全てのインシデントの一人あたりの想定
損害賠償額の平均値を算出。よって想定損害賠償
総額を漏えい人数で割った値ではないことに注意。



世界をリードするペイパルのセキュリティ 技術で、より安心なショッピングをサポート。

世界トップレベルの高度なセキュリティ技術とサポート体制のペイパルなら、買う人も、売る人も、より安心な取引が可能です。

ペイパルのメリット

お客さまはカード情報を
ECサイトに知らせずに
決済可能

SSLキー長168ビット、
最高水準の
暗号化キーを採用

ペイパル独自の不正
防止対策で、より安心な
取引をサポート

ペイパルの不正防止対策

最先端技術

セキュリティ技術のリーダーであるペイパルは、
インターネット犯罪を防止する
最先端の不正防止技術を使用しています。

最先端の不正防止モデル

すべての取引をペイパル独自の
きわめて精巧な不正防止モデルと照合し、
不正取引を予測し、発見します。

365日24時間 監視

ペイパルには元警察機関職員をはじめ世界で
2,000人以上の不正対策専門チームがあり、
詐欺や個人情報の盗難から守っています。

ペイパル認証システム

ペイパルでの認証を完了し、ペイパルに対して
身元を確立した選ばれた会員であることを示す
システムで、取引の安全性を高めています。

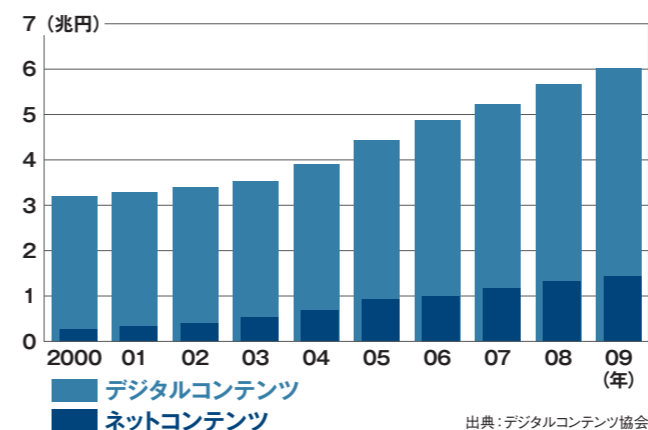
スマートフォンやデジタルコンテンツ。時代の変化をチャンスに変えるためには？



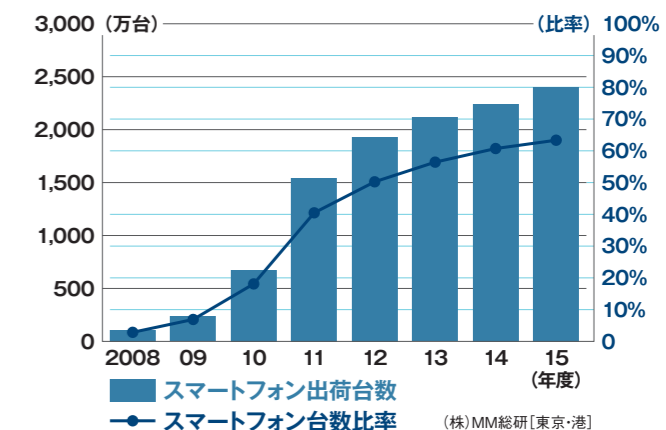
時代の変化に敏感に対応できないと、大きなビジネスチャンスを逃すことに。

スマートフォンの浸透は勢いを増すばかり。音楽、書籍、アプリなどのデジタルコンテンツ市場もますます広がっています。ECサイトを取り巻く環境が激しく変化中、現状維持という選択は賢明とは言えませんよね？

コンテンツ産業の市場規模の推移



スマートフォンの出荷台数・比率の推移・予測



ペイパルの豊富な決済ソリューションを活用して、時代の変化をチャンスに。

世界のオンライン決済サービスをリードするペイパルは、時代の変化に対応するソリューションをいち早く提供することが可能です。

ペイパルのメリット

様々なニーズに応えるソリューションを提供

これからの変化にも敏感に対応できる開発力

スマートフォン決済やデジタルコンテンツ決済にも対応済み

ペイパルのデジタルコンテンツ向け決済ソリューション

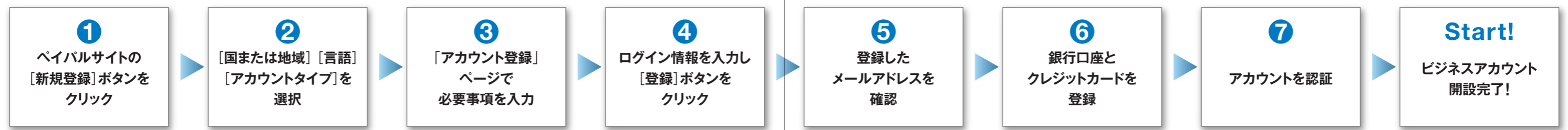
PayPal for Digital Goods を導入いただくことで、少額なデジタルコンテンツの販売に最適化された手数料が自動的に適用されます。

PayPal for Digital Goods	取引の種類	取引あたりの手数料 (レート + 固定費)
	日本国内	5.0% + 7円
	海外	5.0% [*] または5.3% + 7円

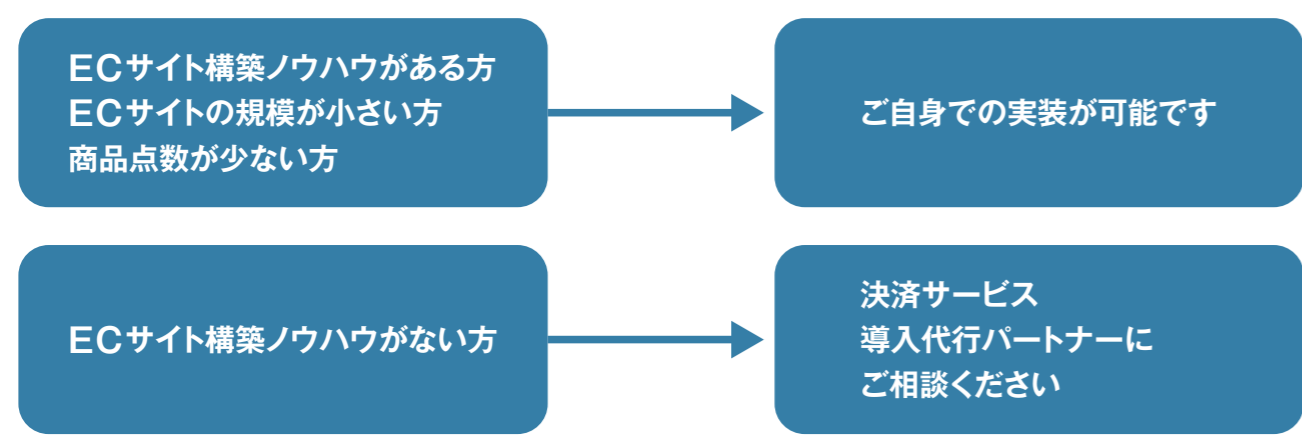
^{*}マーチャントレート適用基準を満たしている必要があります。前月の取引高が300,000円以上の場合、マーチャントレートの申請が可能です。詳しくは www.paypal.com/jp/MCR をご覧ください。

あなたのECサイトにもペイパルを導入して、ビジネスチャンスを広げませんか？

まずは「ビジネスアカウント」を開設しましょう。



ご希望の決済ソリューションを導入しましょう。



あなたのECサイトに合った決済ソリューションを！



お問い合わせは決済サービス導入代行パートナーまで www.paypal-japan.com/business/partners.html